

取組実績については、以下のとおり

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
ダイレクトメールの送付件数					3255	3255	3255
戸別訪問の実施件数	0	0	389	400	300	250	200

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii)改修事業者の技術力向上

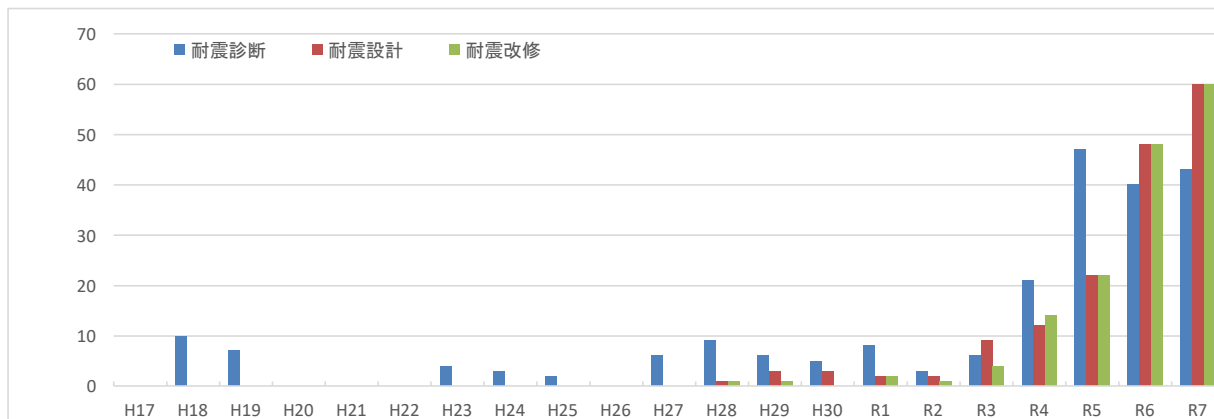
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	3	3	4	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、11月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～1 月(オンライン)	2(対面)、9月～1 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	—	1	2	1	2	2	2
耐震改修技術学校	—	—	—	1	2	2	2
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—	—

iv)一般への周知普及

	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
広報誌等への掲載	6月	6月	4月	2月	6月	6月	8月
庁舎内パネル展示			10月		7月	6月	7月

○耐震改修の実績

(棟数)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8 (予定)
耐震診断	3	6	21	47	40	43	
耐震設計	2	9	12	22	48	60	
耐震改修	1	4	14	22	48	60	40



○前年度の取組内容

戸別訪問について累計で全地区に訪問することができた。戸別訪問を始めてから耐震改修について一定数効果がみられている。また、固定資産税の通知書と併せて耐震改修や空き家活用等のチラシを入れることによって、周知も断続的に実施ができていた。

○見えてきた課題

地元で耐震改修ができる事業者が少ないことや、耐震診断士も少ないため診断士自身への負担が大きい。まだまだ耐震改修が必要と思われる住家は多い。

○今年度の取組内容

これまでの戸別訪問で会えなかった家などを中心に全地区で再度戸別訪問を実施する。広報への掲載や固定資産税の通知書へのチラシの同封は今年度も継続実施する。

